

灯台 × ジオパーク × 郷土料理

影絵師 川村亘平斎による

入道埼灯台物語

まだ恐竜が生きていた時代の7,000万年前から始まる
入道埼灯台の物語を、
川村亘平斎がタテ5m×ヨコ7mのキャンバスに
影絵で繰り広げる、
壮大なパフォーマンス!

2025
11.1
SAT
[土曜日]

会場 旧男鹿北中学校体育館
(廃校になった男鹿北中学校です)

※旧男鹿北中学校入口に看板を設置します。
※学校内はスタッフの案内に従い駐車して下さい。
※飲食等の販売はありませんので、ご自身でご用意
ください。

開場 14:00~ / 開演 14:30~

**観覧
無料**



写真提供:東京芸術劇場 撮影:藤井光永

■川村亘平斎(影絵師/音楽家) PROFILE

インドネシア・バリ島の伝統影絵【ワヤン・クリット】を現代的な文脈で捉え直し、新たな芸能のカタチを模索し続ける影絵師。世界各国で影絵と音楽のパフォーマンスを発表。日本各地でフィールドワークやワークショップを行い、土地の記憶を手がかりに影絵作品製作。これまで秋田県内でも数回にわたり影絵の公演を行なっている。その他、切り絵や壁画、映像制作、映画・CM等への楽曲提供など幅広く活動している。ガムランを使った音楽ユニット【滞空時間】主宰。平成28年度第27回五島記念文化賞美術新人賞受賞。近年の主な作品として、影絵芝居「福田うみやまこばなし」(瀬戸内国際芸術祭/2022)ストラヴィンスキー「兵士の物語」(演出・出演/東京芸術大学/2022)「空飛ぶウサギとサンゴの樹」(東京芸術劇場ほか/2023)「御崎馬の夢」(宮崎県都井岬/2023)「巨人・弥五郎を呼ぶの巻」(鹿児島県曾於市/2024)「オロチカラ」(東京芸術劇場/2024)「のらくら地蔵」(香川県直島町/2024)métisse壁画(富山県南砺市/2024)影絵映画「鯨沢怪異譚」(山梨県昌福寺/2024)他。

■トランペット他・音楽演奏/鈴木雄大



Photos: ©東京芸術大学演奏芸術センター



Photos: ©東京芸術大学演奏芸術センター



写真提供:東京芸術劇場 撮影:藤井光永

主催:入道埼灯台利活用事業実行委員会

灯台 × ジオパーク × 郷土料理
影絵師 川村亘平斎による
入道埼灯台物語

開催日 / 2025.11.1 [土曜日]

※荒天・天災の場合は中止になることも
ございます。

影絵のワークショップに参加して、影絵のライブに出演してくれる

参加
無料

参加者募集!

小学生
20名
限定!

親子で115段の入道埼灯台を登って男鹿半島・大潟ジオパークを体験し
灯台の地盤になっている「溶結凝灰岩」を使った石焼料理を味わいます。
その後、体育館に移動して、お子さんは川村さんのライブに出演するためのワークショップに参加。
ライブパフォーマンスの出演者のひとりになっていただきます。

川村亘平斎 影絵ライブ【ワークショップ・タイムスケジュール】

- 10:00 男鹿市・入道埼灯台 鐘のモニュメント前に親子で集合
- 10:10 ジオパークガイドの案内で資料館見学→入道埼灯台見学
- 10:30 海岸の溶結凝灰岩見学
- 11:00 石焼料理の実演と食事
- 12:00 男鹿北中学校体育館へ親子で出発(到着後小休止)

..... ここまでの行程は親子で、自家用車で移動していただきます。.....

- 12:20 影絵のワークショップ開始 ※ワークショップはお子さんだけの参加です。
- 13:10 リハーサル・スタート
- 14:00 開場
- 14:30 開演
- 15:20頃 終了予定



注意事項 | 当日は番組取材、雑誌取材等が入ります。番組放送やWeb掲載等に伴う権利許諾を、ご了承頂いた方のみご参加をお願い致します。

お申し込み方法

E-mailでお申し込みください **申込締切 10月26日**

E-mail : info@happyenddesign.jp (入道埼灯台利活用事業実行委員会/担当:田中)

※お問い合わせの場合は上記メールアドレスまでお送り下さい。

保険について 主催側といたしまして、傷害保険に加入します。

下記の項目を記載しお申し込みください

- ①参加者全員の氏名(フリガナ)
- ②全員の年齢・性別
- ③郵便番号・住所
- ④連絡先(イベント当日に連絡の付く連絡先でお願い致します)
- ⑤その他注意事項(必要な方のみご記載ください)

※出演するのは小学生に限定します。保護者の方と一緒に申し込み・ご参加ください。※参加決定の場合は委員会より連絡さしあげます。

主催:入道埼灯台利活用事業実行委員会